

# 関西大学大学院「考動力」・「革新力」人材育成プロジェクト

## 2026 年度春学期 選抜学生募集要項

国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）の助成による「次世代研究者挑戦的研究プログラム～博士後期課程学生の挑戦を支援する～」(以下「本事業」という)の採択を受け、2021 年度から本学の博士課程後期課程学生の支援を行っていますが、その支援期間が終了することに伴う本事業の再公募が行われ、本学として再申請をした結果、<次世代を生き抜くための「考動力」と「革新力」を兼ね備えた博士人材育成プロジェクト(以下「本プロジェクト」という。)>として 2024 年度以降の事業の継続について採択を受けました。

つきましては、2026 年度春学期採用の「選抜学生」について、次のとおり募集します。

### 1. 目的

本プロジェクトは、関西大学大学院博士課程後期課程に在学する学生が、高度な知識・技能を修得し、卓越した「考動力」と「革新力」をもつ研究者もしくは高度専門職業人として、単独の専門領域では解決困難な研究領域に対し、複数の専門領域を連携・融合した学際的研究を推進することで社会から要請された様々な課題解決に取組み、持続可能な社会と Well-being な社会の実現に貢献できる人材の育成を目的とします。

### 2. 内容

本プロジェクトでは、選抜学生に対し、前掲「1.目的」の達成を前提に、次の3点の事業を実施します。

- (1) 既存の枠組にとらわれない自由で挑戦的融合的な研究を支援
- (2) 研究奨励費(生活費相当額)を支給することで学生が研究に専念できる環境を整備
- (3) 多様なキャリアパスで活躍できるよう、各種プログラムを実施

選抜学生は、本プロジェクトを通して卓越した「考動力」と「革新力」を養い、社会的課題の解決に向け挑戦的で融合的な研究を推進する能力を高め、研究と実社会にまたがるトランスファラブルスキル(※)を醸成することができます。

なお、各種プログラムは日本語で実施します。

※トランスファラブルスキル:社会人に求められる能力のうち、分野や業態を問わず転用・応用が可能で、汎用性の高い能力・スキル

### 3. 募集人数及び採用期間

募集人数及び採用期間は次のとおりです。

- ・2026 年度春学期入学生(D1) 8 名、採用期間は最長 3 年
- ・2025 年度春学期入学生(D2) 1 名、採用期間は最長 2 年

#### 4. 研究奨励費等

選抜学生には、採用期間中、研究奨励費（生活費相当額）と研究費を支給します。

※ 研究奨励費は、毎月17万円（年額204万円）を支給します。ただし、留学生への研究奨励費の支給は、2026年度のみとなります。

※ 研究費は、「基盤研究費」30万円に加え、採用時の研究計画において挑戦的かつ独創的な構想を有すると判断された者には、当該内容に応じて「挑戦支援研究費」及び「国際活動研究費（海外出張）（研究計画により別途）」として、追加支給します。ただし、「挑戦支援研究費」及び「国際活動研究費（海外出張）」については、予算枠があるため、希望額から減額調整を行う場合があります。

※ 研究奨励費は税法上雑所得として扱われていることを扶養義務者（親等）に伝えるとともに、健康保険や扶養手当等における扶養の扱いについては、扶養義務者（親等）の職場等に問い合わせてください。また、所得税における扶養の扱いについては、近隣の税務署に問い合わせてください。

※ 研究奨励費は所得税、住民税の課税の対象となるため、確定申告が必要となります。

参考サイト:国税庁「所得税の確定申告」

<https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/shinkoku/kakutei.htm>

※ 研究費は公的研究資金として、学内手続き上は本学の研究費執行ルールに従い取扱われます。具体的には「研究費支出手続きハンドブック」に基づき手続きを行っていただきますが、用途等については本プロジェクト用に別途定めることがあります。

#### 5. 応募資格

本プロジェクトに申請できる者は、前掲「1.目的」に基づき、卓越した「考動力」と「革新力」をもって、社会から要請された様々な課題解決に取組み、持続可能な社会と Well-being な社会の実現に向け学際的研究を推進しようとする強い意欲を有する学生とする。

ただし、次の項目に該当する学生については、重複受給等を避ける観点から、本プロジェクトへの申請はできません。

- (1) 独立行政法人日本学術振興会の特別研究員
- (2) 生活費に係る十分な水準（240万円／年）の奨学金を得ている学生
- (3) 生活費相当額として十分な水準（240万円／年）の、給与・役員報酬等を得ている学生
- (4) 国費外国人留学生制度による支援を受ける留学生、本国からの奨学金等の支援を受ける留学生
- (5) 標準修業年限を超えた者
- (6) 休学中の者

## 6. 選抜学生の義務

選抜学生は、次に掲げる事項を遵守しなければなりません。

- (1) 本プロジェクトが提供するキャリア開発・育成コンテンツに参加し、研究能力に加えて、課題解決能力、コミュニケーション能力、調整能力、リーダーシップ等のトランスファラブルスキルの習得に努めること。
- (2) あらかじめ定めた研究計画に基づき、学業及び研究に専念すること。
- (3) 研究を行うにあたっては、関西大学研究倫理規準をはじめ、本学が定める諸規則等を遵守すること。
- (4) 本学における研究活動上の不正行為への対応に関する規程等に定める責務を果たすこと。
- (5) JSTが定める研究倫理に関する教材を受講・修了すること。
- (6) 受給者が計画し、事業統括が承認した国際的な研究活動に取り組むこと。
- (7) 本学及びJSTが実施する各種調査に協力すること。
- (8) 活動報告書を事業統括に毎年度提出し、研究進捗状況報告会において発表すること。
- (9) 文部科学省ジョブ型研究インターンシップに登録すること。
- (10) 本学の学術情報システムに登録し、研究成果の公表に努めること。
- (11) 採用期間終了後も、追跡調査ほかに協力すること。
- (12) その他、本学及びJSTからの指示または要請等に協力すること。

(キャリア開発・育成コンテンツの例)

- ・プレFDの実施
- ・トランスファラブルスキル講座の実施
- ・海外との研究交流のための基礎力養成講座の実施
- ・博士のキャリアデザイン講座の実施
- ・アントレプレナーシップ醸成オリエンテーションの実施
- ・ジョブ型インターンシップ並びに大学独自のインターンシップの実施

(研究活動の例)

- ・研究進捗状況報告会への参加
- ・研究論文発表・国際会議への参加
- ・独立行政法人日本学術振興会の特別研究員への申請
- ・異分野融合研究応援プログラム「FUSION」への参加
- ・外部研究資金への申請

## 7. 奨学金等との併給

本事業は「学生が研究に専念できる環境を整備」するものであり、日本学生支援機構(JASSO)や本学の奨学金と性質が異なることから、貸与型・給付型のいずれであっても、併給は基本的に可能です。

ただし、本事業に採用された方は、日本学生支援機構大学院第一種奨学金の返還免除制度の適用対象外となります。詳細については、奨学金グループ(Tel:06-6368-0255)にご確認ください。

## 8. 採用取消等

- (1) 日本学術振興会特別研究員に採用された場合、重複受給はできませんので、いずれかを辞退いただくことになります。
- (2) キャリア開発・育成コンテンツへの参加状況及び研究活動の進捗・履行状況が、選抜学生としてふさわしくないと判断された場合は、研究奨励費等の支給を停止し、採用を取り消すことがあります。
- (3) 選抜学生が本学学生懲戒処分規程により懲戒の処分を受けた場合は、採用を取り消し、既に支給した研究奨励費等の全部又は一部を返還いただくことがあります。
- (4) 研究不正と認められた場合は、採用を取り消し、既に支給した研究奨励費等の全部又は一部を返還いただくことがあります。
- (5) 休学した場合は、休学期間中の研究奨励費等の支給を停止します。
- (6) 退学等により本学の学籍を失った場合は、研究奨励費等の支給を終了します。

## 9. 申請手続き

### (1) 募集期間

2026年4月1日(水)～20日(月)

### (2) 申請書類(所定様式)

#### ○申請書

・【志望理由】

・【研究計画】

・【国際的な研究活動の計画】

(研究テーマや方法、内容との関係を考慮します。可能な範囲で記入してください。)

・【研究費使用計画】

#### ○承諾書(研究科における指導教員)

### (3) 応募方法

WEB上の応募フォームに必要事項を入力し、送信してください。

※以下の「応募する」をクリックし、応募フォームに必要事項を入力の上送信ボタンを押してください。

[「応募する」](#)

※上記「応募する」をクリックしても、リンク先に移動しない場合は、以下のURLをコピーし、ブラウザに貼り付けてください。

関西大学大学院「考動力」・「革新力」人材育成プロジェクト(学生募集)

<https://wps.itc.kansai-u.ac.jp/jisedai/recruit/>

※応募には、関西大学総合認証によるログインが必要です。

※申請書類について、事前に申請書と承諾書を一つのPDFファイルにまとめておいてください。

なお、ファイル名は次の例示にならって付けてください。

例:関大花子さん、2026年4月1日に応募書類を送信する場合

ファイル名:申請書(関大花子)20260401.pdf

※応募後48時間以内(土日祝を除く)に、プロジェクト事務局から「受付完了メール」が届かない場合は、事務局宛ご連絡ください。

## 10. 選抜方法

第1次(書類選考)と第2次(プレゼンテーション)の2段階制にて選抜します。

※第1次(書類選考)の合否結果は5月11日(月)頃を目途に通知いたします。

また、第2次(プレゼンテーション)選考は5月16日(土)を予定しています。

※選抜に係る合否結果や案内等はすべて申請書に記載のメールアドレス宛に通知します。

## 11. 選考の観点(方針)

- (1) 専門領域研究を深化させるのみならず、異分野との融合的な方法でもって新規分野を開拓できるような方向性を提示できる。
- (2) 本学の学是である「学の実化」を具現化できるような「学理と実際」を架橋する融合的な研究の方向性を提示できる。
- (3) グローバル並びにローカルレベルで発現する社会的諸課題の解決に向けて、高度なスキルと情熱をもって接近していこうとする姿勢を有する。  
※国際的な研究活動についても考慮する。

## 12. 採用決定通知日

2026年5月22日(金)頃を予定

※申請書に記載のメールアドレス宛に通知します。

## 13. 問合せ先

関西大学大学院「考動力」・「革新力」人材育成プロジェクト事務局(募集担当者)

E-Mail: entry-jisedai@ml.kandai.jp

## 14. その他

本人材育成プロジェクトの選抜学生に採用された場合は、氏名・研究分野・研究テーマ等を公表します。

また、研究成果や活動状況についても積極的な公表にご協力願います。

以 上